



喜志小だより

令和4年冬休み号



さあ、やってみよう! 『喜志一心(きしいっしん)』 ~児童・保護者・地域・教職員が、喜志小で心ひとつに~

ふゆやす むか 冬休みを迎えるにあたって ~ 遊びをせんとや生まれけん?! ~

こうちよう しおの よしかず 校長 塩野 義和

あそ う 遊びをせんとや生まれけん
 たわむ う 戯れせんとや生まれけん
 あそ こえ き 遊ぶこどもの声聞けば
 わ み 我が身さえこそゆるがるれ

りょうじんひしやう へいあんじだいまっき かようしゆう 『梁塵秘抄』(平安時代末期の歌謡集)より

こんねんど ふゆやす すこ なが にちかん とく 今年度の冬休みは、いつもより少し長めの17日間。子どもたちも「ちょっと得した気分」と、とても楽しみにしています。私の『こども時代』を思い返すと、2学期の終業式の日、学校から家に帰る足取りはとても軽やかでした。夏休みのように大きな計画もなく、たくさんの宿題もない。そして「昼ごはん食べたなら学校(公園、石川)集合な!」そんな声を掛け合っていたように思います。あまり自分や友だちの家で遊んだ記憶はありません。物(遊び道具)は少なく、今よりもっと寒かったけれど、友だちと野球やサッカーを大声上げて楽しみ、体だけでなく心も暖かくなっていました。



あそ う 遊びをしようとして生まれてきたのか、
 たわむ う 戯れをしようとして生まれてきたのか、
 あそ こえ き 遊んでいるこどもの声を聞くと、
 じぶん おとな からだ しぜん うご だ 自分(大人)の体までが自然に動き出してしまいそうだ

がっき かずかず つく きしいっしん きし 2学期には、数々の『さあみんなで創ってみよう!喜志一心』いまだかつてない喜志小だからこそできる『創立百五十周年記念行事』を実施しました。そのひとつ、今年度の運動会では、P T A本部役員のみなさんの肝いりで、“P T A競技 先生VS保護者対抗リレー”が行われました。子どもたちやご観覧のみなさんからのものすごい声援、盛り上がり、各ランナーも自己記録更新の快走を見せました。私たちが職員も大いに楽しませて(遊ばせて)もらったことを、昨日のように思い出します。

さて、現代を生きる子どもたちは、やや疲れているのではないのでしょうか。もう少し言えば(大人や世の中が)子どもたちを疲れさせているのではないのでしょうか。「習いごとしんどい!」「全部あんたがやりたいって言ったんでしょ?」「・・・」「誰のために高い月謝払って、送り迎えもしてるの?」「・・・」「一回始めたものは、最後までやり通しなさい!!」こんな落語に出て来そうな会話が交わされていないのでしょうか。また子どもたち、声に出すことができているのでしょうか。最近、新聞でこんなコラムを目にしました。今のこどもの『こども時代』を保障するのが、大人の責任である、と・・・保護者の皆さん、物はなくてもいいので、ちょっと自由に遊ばせてみませんか、もちろん一緒に遊ぶのもよし、子どもたちはそれを一番待っているのですよ。ご自身の『こども時代』を思い出しながら・・・。地域の皆さん、保護者の皆さん、今年も変わらぬご支援ご協力を賜り誠にありがとうございます。新年もどうぞよろしくお願ひいたします。

じどう みな びょうき じゆうぶんき す 児童の皆さんへ、冬休みもケガや病気には十分気をつけて過ごしてね。そして新しい年、3学期(=0学期)の始業式、元気に笑顔で楽しく登校してきてくれるのを、首を長くして待っています。

実験の大切さ

理科担当

情報化社会が進み、子どもたちは多くの知識をもっています。理科の授業を行っているとき、答えは知っている、結果は知っている、という子が増えています。それは決して悪いことではないと思います。一方、本当の理科の力はついているのかな、とも考えます。

学習指導要領においては、小学校理科の目標は「自然に親しみ、見通しをもって観察、実験などを行い、問題解決の能力と自然を愛する心情を育てるとともに、自然の事物・現象についての実感を持った理解を図り、科学的な見方や考え方を養う」とされています。これをふまえて、授業では、身の回りの小さな疑問からスタートし、予想→実験→考察・検証→まとめの学習サイクルを大切にしています。そして、結果だけでなく、実験途中での“気づき”を重視し、そこからさらに次の疑問を導くことをめざしています。2学期の学習内容を一部ご紹介いたします。

4年生では「ものの温度と体積」の単元で、子どもたちは、空気、水、金属は温めるとどれも体積が大きくなり、冷やすと体積が小さくなることを学びました。実験では、子どもたちは最初「鉄が大きくなるわけないやん」「変わらないと思う」という予想がたくさんありました。しかし、熱した鉄球を輪に通す実験を行うと、「えー！なんで?!」「マジックやん」と驚きの声があがりました。固定概念を疑うことの大切さを実感してくれました。

5年生では「ふりこのきまり」の単元で、ふりが1往復する時間を、条件を変えながら実験しデータをとりました。実験を通して、子どもたちは、ふれはば、ふりこの重さ、ふりこの長さの3つなかで、ふりこの長さのみが1往復する時間に関係していることを発見しました。そして、公園でのブランコやメトロノームにはふりこのきまりが関係していることに気づきました。自分たちの身のまわりの物理法則に気づき、生活に生かすきっかけとなりました。

6年生では「水溶液の性質」の単元で、食塩水、炭酸水、塩酸、重曹水、アンモニア水の5種類の水溶液の性質について調べました。子どもたちは、塩酸がスチールウールやアルミホイルなどの金属を溶かす性質があることにとても興味をもっていました。「アンモニアってこんなキツイにおいなんや」「先生、硫酸ってどんなん？」とたくさん質問をしてくれました。今後の学習にもつながる、より高度な化学の学びへと興味をむけてくれました。



予想と違った結果、結果からの考察・検証、うまくいかなかった手順、自分で行った実験からはたくさんの学びが得られます。これからも学校では実験・体験を通した理科学習を大切にしていきたいです。



☆ バザーのご協力、ありがとうございました！

今年度3年ぶりにバザーを開催することができました。おかげさまで、保護者の皆様からたくさんのお品をいただき、バザーに来られた方々にも喜んでいただくことができました。皆様からご協力いただいた収益金は、喜志小学校の子どもたちのために有意義に使わせていただきます。なお、収支報告につきましては、PTA 総会の会計報告でおこないます。皆様、ご協力ありがとうございました。

☆ 冬休み中の予定

12月29日(木)～1月3日(火) 学校閉庁日(緊急連絡は、富田林市教育委員会(25-1000)まで)
12月26日(月)～12月28日(水)と1月4日(水)～6日(金) 8:30～17:00までは、職員が出勤しています。

☆ 1月の主な予定

10日(火) 始業式 全校 11:05～11:20下校
11日(水) 短縮4時間 全校 12:25～12:40下校
12日(木) 給食開始
18日(水) 委員会 1～4年 14:25～14:40下校 5～6年 15:20～15:35下校
23日(月) 会議日 1～2年 14:40～14:55下校 3～6年 15:10～15:20下校
25日(水) 入学説明会 クラブ 1～3年 13:00～13:15下校 4～6年 15:20～15:35下校
26日(木) 会議日 1～6年 15:10～15:20下校
27日(金) 喜志中学校制服採寸(本校体育館にて 15:45～16:20)
30日(月) 会議日 1～2年 14:40～14:55下校 3～6年 15:10～15:20下校
31日(火) 会議日 1～6年 15:10～15:20下校



☆ 登下校の見守り活動について

子ども安全見守り隊の皆様、2学期も見守り活動をしていただき、ありがとうございました。日々、子どもたちが安全に、安心して登校できるのも、皆様が日々見守っていただいているおかげと感謝しております。

12月23日(金)の終業式の日には、児童会主催で、見守り隊の皆様をお招きして、子どもたちより感謝の気持ちをお伝えする会を行う予定です。

